

製品安全データシート



1, 化学物質等及び会社情報

会社名 純正化学株式会社
 本社住所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-4-16
 電話番号 03-3270-5426 FAX 番号 03-3270-5418
 担当部門 試薬部 担当者 菅野英奇
 住所 〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町 1-6
 緊急連絡電話番号 0489-86-6161 FAX 番号 0489-89-2787
 作成日 2001年7月25日
 整理番号 77126
 製品名 (化学用) モレキュラシーブス 3A 1/8 Molecular sieves 3A 1/8

2, 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物
 化学名：ゼオライト 3A
 別名：ナトリウム / カリウム アルミノシリケート
 化学式： $\text{Na}_2\text{O} \cdot \text{K}_2\text{O} \cdot \text{MgO} \cdot \text{Al}_2\text{O}_3 \cdot \text{SiO}_2$
 CAS No：308080-99-1
 含有量：100%
 Na₂O 30%以下
 K₂O 15%以下
 MgO 5%以下
 Al₂O₃ 40%以下
 SiO₂ 50%以下
 化審法：包摂化合物

3, 危険有害性の要約

NFPA 格付け (スケール 0~4) (NFPA：米国防火協会)
 人体 = 1, 火災 = 0, 反応性 = 0
 分類の名称：分類基準に該当しない
 危険性
 1. 水と接触すると発熱する
 2. 高濃度の塩化水素、炭化水素等の化合物を急激に吸着したとき発熱する可能性がある。
 3. タンク内で窒素を吸着し、酸素過剰となる可能性がある。
 有害性
 1. 目を刺激し、結膜の充血を起こすことがある。
 2. 皮膚を刺激し局部的に炎症、又は、腫れを起こすことがある。
 3. 吸入した場合、鼻、喉を刺激し、喉、肺の不快感を伴うことがある。
 4. 喘息、肺炎、塵肺等の肺疾患を悪化させることがある。
 5. 飲み込んだ場合、生組織の水分を奪い、炎症を起こすことがある。

4, 応急措置

- 目に入った場合：清浄な流水で直ちに少なくとも 15 分以上洗眼し、速やかに医師の手当を受けること。
 皮膚に付着した場合：直ちに付着部又は接触部を水と石鹼で完全に洗い流すこと。
 吸入した場合：直ちに新鮮な空気の所に移すこと。
 飲み込んだ場合：多量の水を飲ませ、速やかに医師の手当を受ける。

5, 火災時の措置

不燃

使用済み品は、使用時に付着した可燃性化合物等が付着していて、火災を起こす恐れがあるので、可燃物と同様に取扱いに注意する。

6, 漏出時の措置

- 除去後汚染区域を水洗する。
 洗浄液は回収する。

7, 取扱い及び保管上の注意

取扱い

1. 吸い込んだり、目、皮膚に触れないよう適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業することが望ましい。
2. 作業環境粉塵を局所排気装置などで、許容濃度以下に保つように努める。
3. こぼしたり、飛散しないようにする。
4. 水との接触（吸湿、吸水）により強く発熱し、火傷、突沸などを起こす恐れがあるので、急激な接触を避ける。
5. 容器を転倒させたり、落下させたりしないように丁寧に扱う。
6. 吸収塔などへの充填時、ガス吸収によって、内部の空気組成が富酸素になる場合があるので、火気注意及びタンク内作業への安全確保に留意する。
7. 高温下で反応性物質と接触すると、反応性物質の重合あるいは分解反応等を起こす恐れがあるので、
8. 使用上の注意をよく読んで取り扱う。
9. 容器は納入時には密封されており、気温変化により内部が加圧又は減圧状態となっていることがあるので、必要に応じメガネ、手袋、マスク等の保護具を着用の上、注意深く開缶、開袋する。
10. 上蓋にスクリューがあるドラムについては、スクリューを徐々に緩め、大気圧に戻ったことを確認の上、開缶すること。

保管

1. 容器を密封保管する。
2. 雨水、直射日光を避ける。
3. 荷崩れを起こさない。

8, 暴露防止及び保護措置

管理濃度：決められてない

許容濃度：日本産業衛生学会

ACGIH(99年)(TLV-TWA)

Na ₂ O	(決められていない)
K ₂ O	(決められていない)
MgO	ダストとして 10mg/m ³
Al ₂ O ₃	10mg/m ³
SiO ₂	10mg/m ³

設備対策

1. 屋内作業所で取り扱う場合は、発生源を完全に覆うか、局所排気装置を設置する。
2. 取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その場所を明示する。

保護具

- 呼吸用保護具：防塵マスク着用
保護めがね：ゴーグル着用
保護手袋：保護手袋着用
保護衣：皮膚に直接触れないよう作業着を着用

9, 物理的及び化学的性質

- 外観：茶褐色柱状
沸点：なし
融点：800 以上
蒸気圧：なし
揮発性：なし
蒸気密度：なし
密度（水 = 1）：1.1
溶解度：水に不溶
pH(10%スラリー)：8～11

10, 安定性及び反応性

- 安定性：常温常圧で安定
反応性
1. 水に接触すると発熱する。
2. 高濃度の塩化水素、炭化水素等の化合物を急激に吸着したとき、発熱する可能性がある。
引火点：なし
発火点：なし
腐食性：不明

11, 有害性情報

- 皮膚腐食性：人によってはかぶれ、炎症を起こすことがある。
刺激性：人によっては目、皮膚に刺激する。
急性毒性：雄ネズミに 32g/kg 経口投与し、14 日後生理組織に顕著な影響は見られなかった。
慢性毒性：塵肺の進行は起こさないと考えられるが、長時間のダストの吸入は、肺機能損傷の原因となることがある。
発がん性：不明
催奇形性：不明

12, 環境影響情報

- 蓄積性：不明
魚毒性：不明
BOD：BOD 成分を含有せず。

13, 廃棄上の注意

1. 水中に投入し、中和した後廃棄する。
2. 産業廃棄物の処理を埋め立てによって行う場合は、アルカリ性の汚泥とし、更に廃棄物の処理に関する

る適用法令に基づき処分する。

3. 空容器を廃棄するときは、内容物を完全に除去した後処分する。

14, 輸送上の注意

容器の破損、漏れがないことを確かめ、衝撃、転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にし、輸送中は直射日光、雨水の掛かるのを避ける。

国連番号：該当しない

15, 適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律：アルカリ性の汚泥

16, その他の情報

参考文献

ユニオン昭和株式会社 MSDS

STN インターナショナル

コメント

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

全ての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した安全対策を実施の上でご使用下さい。